

## <1. 金沢支社の冬期交通確保への主な取組み>

### 【ハード対策】

#### ① 雪氷車両の増車による除雪作業の強化【強化】

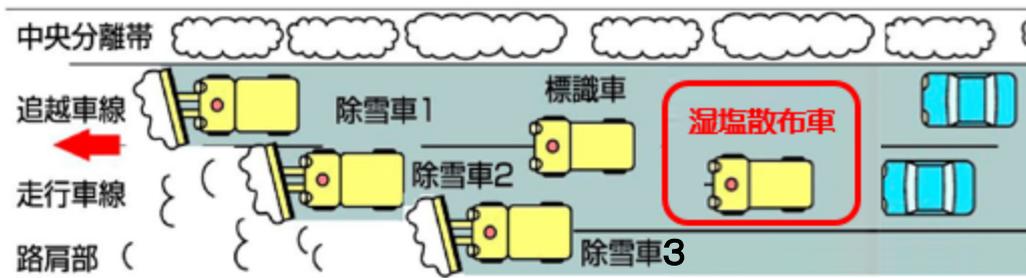
冬期間における凍結防止剤散布作業や除雪作業などをおこなうため、以下の体制を構築します。今期は凍結防止剤散布車を増車し、全ての除雪梯団の後方に凍結防止剤散布車を配備することで、圧雪路面とならないように管理するとともに、路面凍結による通行止めリスクの低減を図ります。また、除雪作業に時間が掛っている区間に除雪トラックを増車することで、除雪サイクルの短縮を図ります。さらに、溶液運搬車両を増強することで、定置式溶液散布装置の効果的な運用を目指します。

#### <雪氷対策作業車両等体制>

県		福井県		石川県	富山県		合計
道路名		舞鶴若狭道	北陸道	北陸道	北陸道	東海北陸道	
IC間	自	小浜 IC	木之本 IC	加賀 IC	小矢部 IC	白川郷 IC	
	至	敦賀 JCT	加賀 IC	小矢部 IC	朝日 IC	小矢部砺波 JCT	
管理延長	km	39.0	104.8	69.6	84.3	42.6	340.3
		143.8			126.9		
雪氷基地	箇所	2	6	5	4	3	20
除雪トラック	台	11	42	25	26 <u>(2)</u>	11	115 <u>(2)</u>
凍結防止剤散布車 (溶液運搬車両含む)	台	5 <u>(1)</u>	35 <u>(12)</u>	19 <u>(5)</u>	16 <u>(4)</u>	6 <u>(2)</u>	81 <u>(24)</u>
ロータリー車	台	2	7	4	6	3	22
トラクターショベル (排雪)	台	1	20	4	6	3	34
トラクターショベル (救援車両)	台	5	10	4	1	1	21
レッカー (救援車両)	台	0	2	0	0	0	2
自走式標識車	台	6	15	12	10	5	48
塩分濃度測定車	台	→	2	1	3	←	6
計	台	30 <u>(1)</u>	133 <u>(12)</u>	69 <u>(5)</u>	68 <u>(6)</u>	29 <u>(2)</u>	329 <u>(26)</u>

※表内 **赤字下線**は前年より増車した車両、赤字下線以外の数字は増車も含めた全数量

※除雪作業は、降雪予測に応じて路面の積雪が5cm（急勾配箇所や自力走行不能車両が過去に発生した山間部は3cm）を超えないように取り組んでいきます。

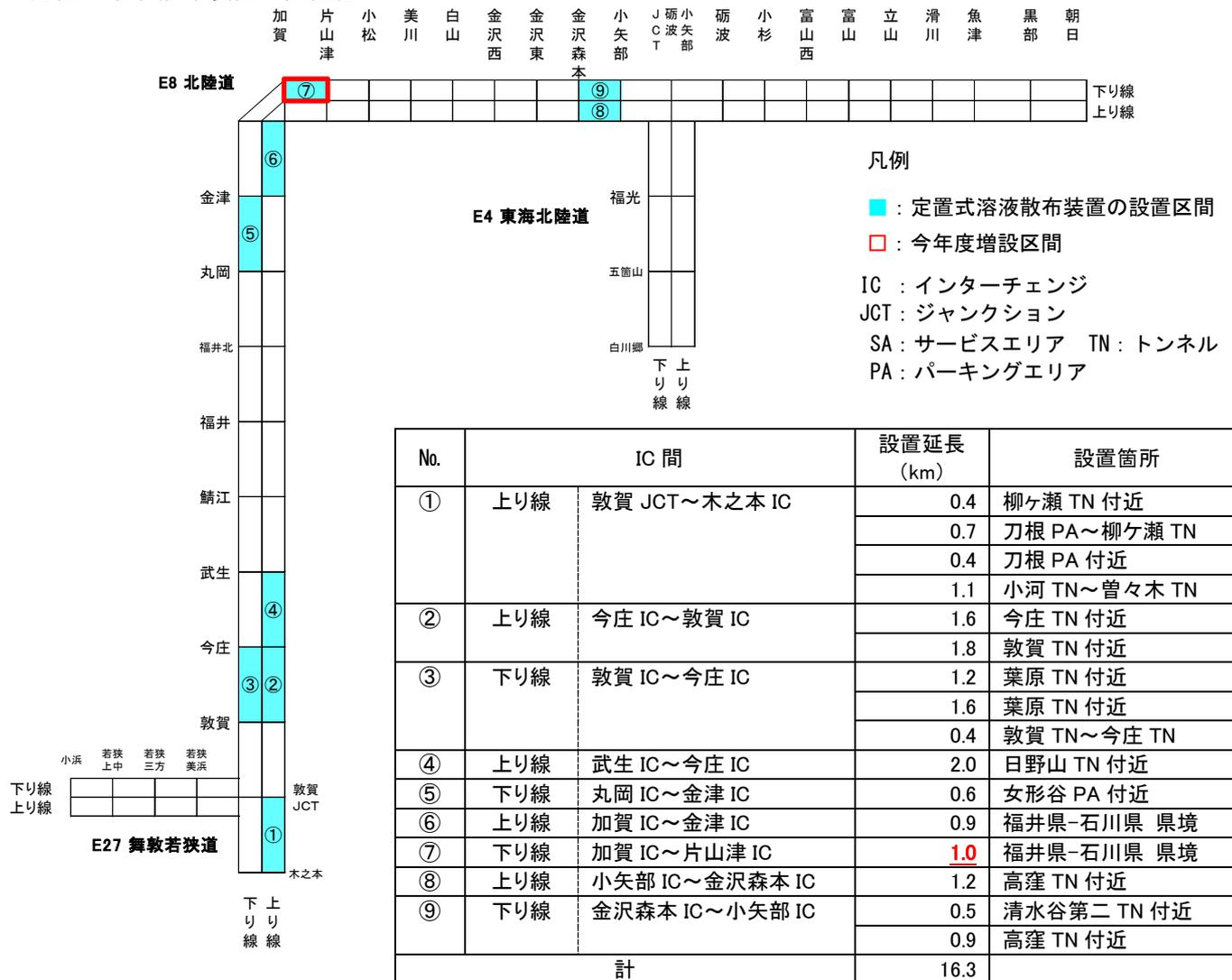


雪氷車両の配列状況（除雪後の路面に凍結防止剤を散布）

## ② 定置式溶液散布装置による自力走行不能車両の発生抑制【強化】

昨年度までに過去に自力走行不能車両が発生した箇所および急勾配箇所等に定置式溶液散布装置（15箇所・15.3km）を設置しました。今期は降雪量が多い福井・石川県境付近の急勾配箇所に定置式溶液散布装置（1箇所・1.0km）を増設しています。降雪時に定置式溶液散布装置を用いて路面の圧雪を抑制することで、雪道で登坂できない車両の発生など、交通障害を抑制します。

### <定置式溶液散布装置の設置箇所>



※表内 赤字下線は今年度増設箇所の延長



定置式溶液散布装置



散布状況

### ③ 監視カメラによる自力走行不能車両の早期発見【継続】

高速道路の降雪状況や路面状況、交通事故やその他の原因による自力走行不能車両の発生などの交通障害の監視を強化するため、本線脇に監視カメラを249基設置しています(昨年度までに整備済)。

具体的には、本線登り坂勾配が3%以上の区間を監視し、雪道で自力走行できない車両など、交通障害の早期発見に努めることで、レッカーやトラクターショベルによる救援を迅速におこないます。

### ④ 救援車両の事前配備による早期救助【継続】

自力走行不能車両が発生した場合に備え、過去に自力走行不能車両が発生した箇所を対象に高速道路本線脇やICなどに救援車両23台(レッカーまたはトラクターショベル)を事前に配置します。

<救援車両一覧>

TS：トラクターショベル BS：バスストップ

県	道路名	救援対象箇所	救援車両・台数		待機場所	
福井県	舞鶴若狭道	—	若狭上中 IC 付近	TS	1台	若狭上中 IC
		—	三方五湖 PA 付近	TS	2台	三方五湖 PA
		—	若狭三方 IC 付近	TS	1台	若狭三方 IC
		—	若狭美浜 IC 付近	TS	1台	若狭美浜 IC
	北陸道	—	木之本 IC～今庄 IC	レッカー	2台	敦賀 IC
		上り線	敦賀 IC～木之本 IC	TS	1台	刀根 PA
		上り線	今庄 IC～敦賀 IC	TS	3台	敦賀 TN 東 今庄 IC
		下り線	敦賀 IC～今庄 IC	TS	2台	葉原 TN 西 杉津 PA
		上り線	武生 IC～今庄 IC	TS	1台	南条第二 TN 東
				TS	1台	武生 IC
下り線	丸岡 IC～金津 IC	TS	1台	金津 BS		
石川県	北陸道	上り線	加賀 IC～金津 IC	TS	1台	金津 IC
		下り線	加賀 IC～片山津 IC	TS	1台	加賀 IC
		下り線	金沢森本 IC～小矢部 IC	TS	1台	金沢森本 IC
富山県	北陸道	上り線	小矢部 IC～金沢森本 IC	TS	2台	高窪 TN 東
	東海北陸道	上り線	城端 SA 付近	TS	1台	城端 SA
		—	福光 IC	TS	1台	小矢部川 SA
合計			レッカー	2台		
			TS	21台		



救援車両(TS)事前配備状況  
(本線中央分離帯開口部)

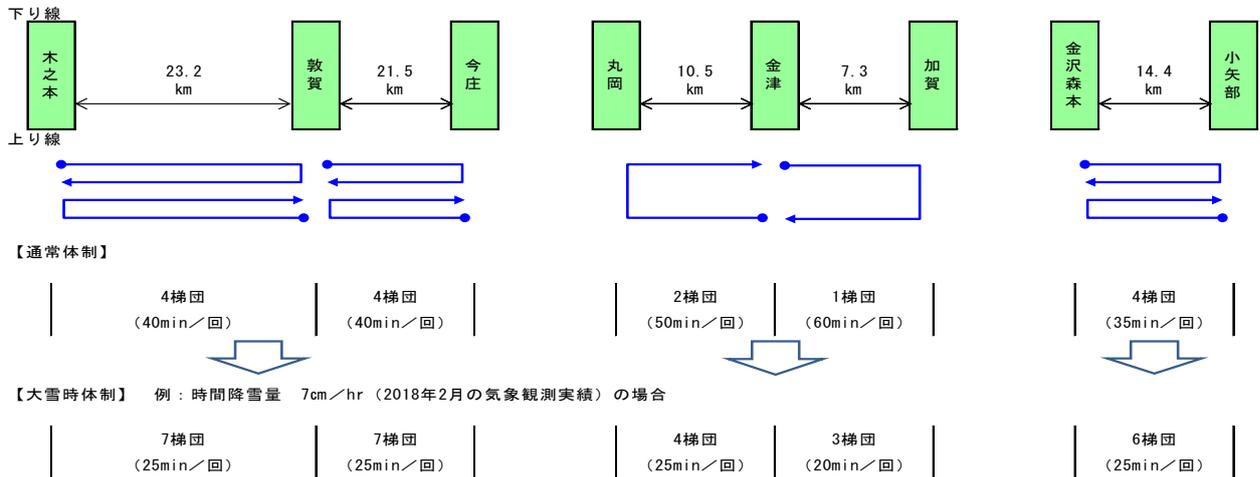


自力走行不能車両の救援状況

## ⑤ 広域応援体制の再構築による除雪体制強化【継続】

3 日前の気象予測に基づき、除雪能力を超える大雪が予想される場合には、他支社・他会社などからの応援車両を加え、大雪時の除雪体制を大幅に強化します。

**大雪時体制** ※1 梯団当たりの編成は、除雪車 3 台 + 標識車（後尾警戒車）+ 湿塩散布車

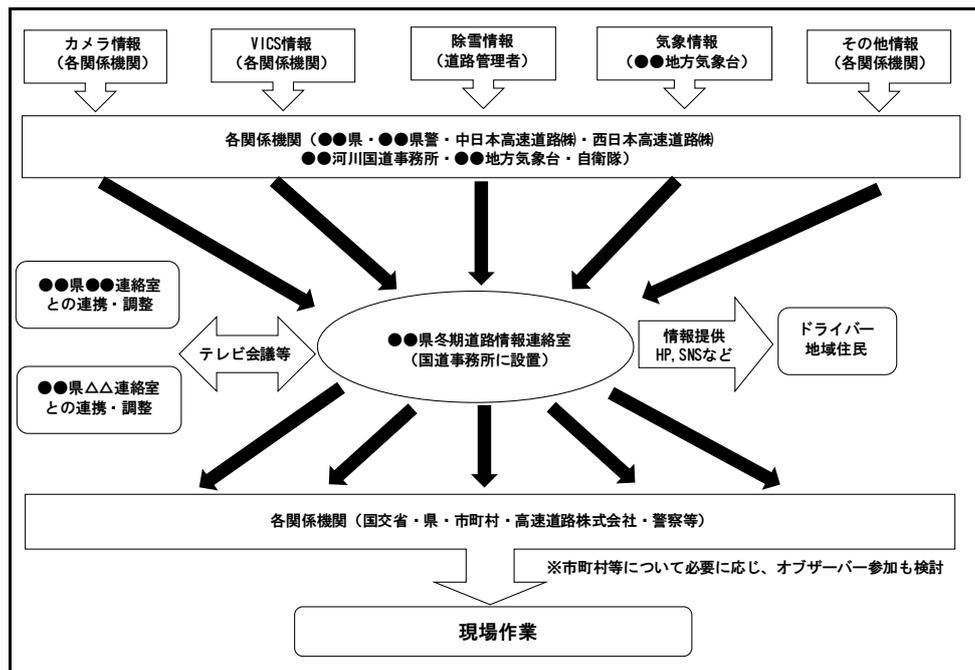


大雪を想定した除雪体制強化のイメージ

## 【ソフト対策】

## ⑥ 地域道路ネットワークの確保に向けた国・県等と一体となった除雪戦略の展開【継続】

大雪時には、関係機関と共に情報連絡室を開設し、降雪状況や路面状況などを共有するとともに、連携して地域道路ネットワークの確保に努めます。

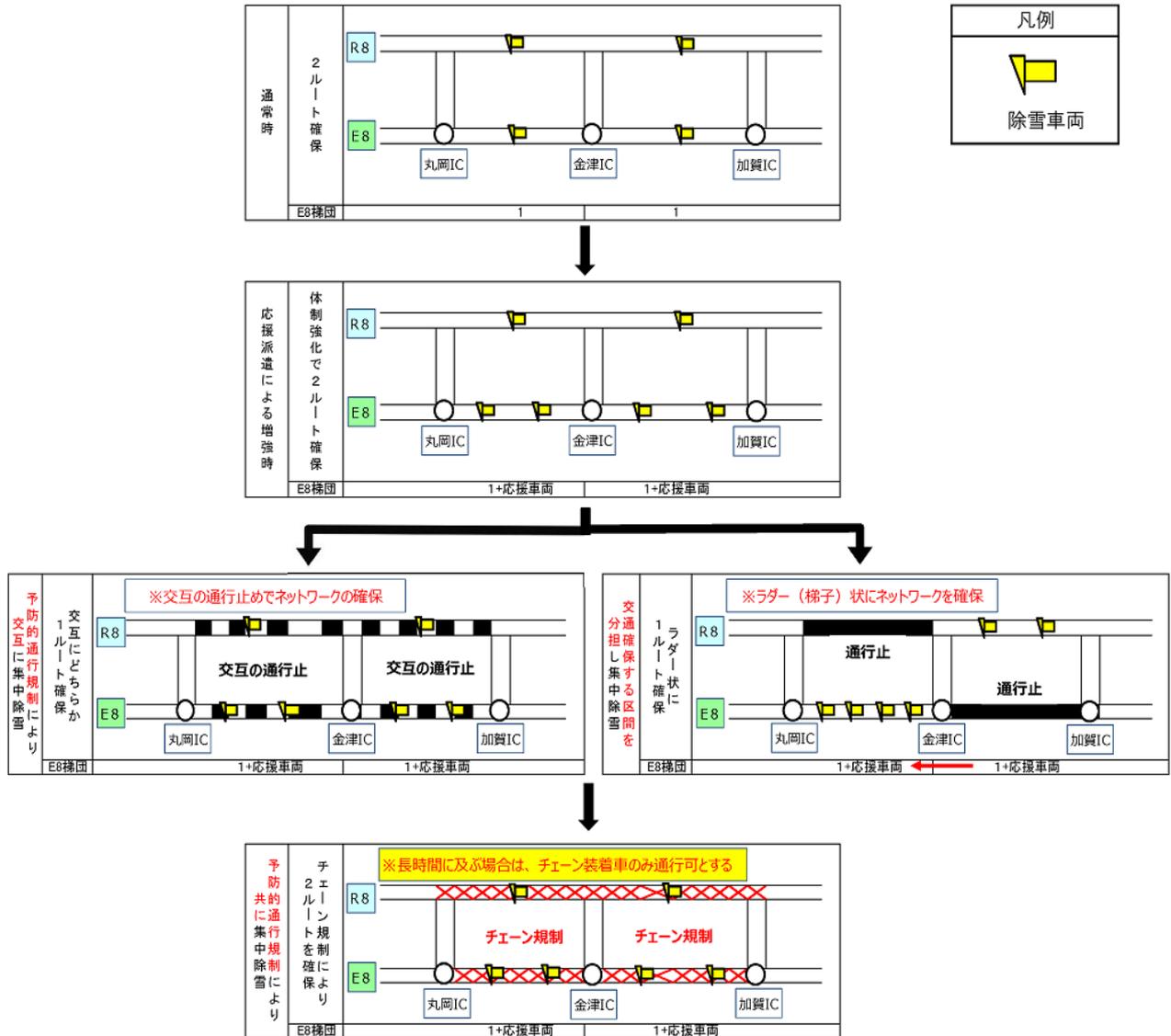


「●●県冬期道路情報連絡室」運用イメージ

## ⑦ 予防的通行規制による短期集中除雪【継続】

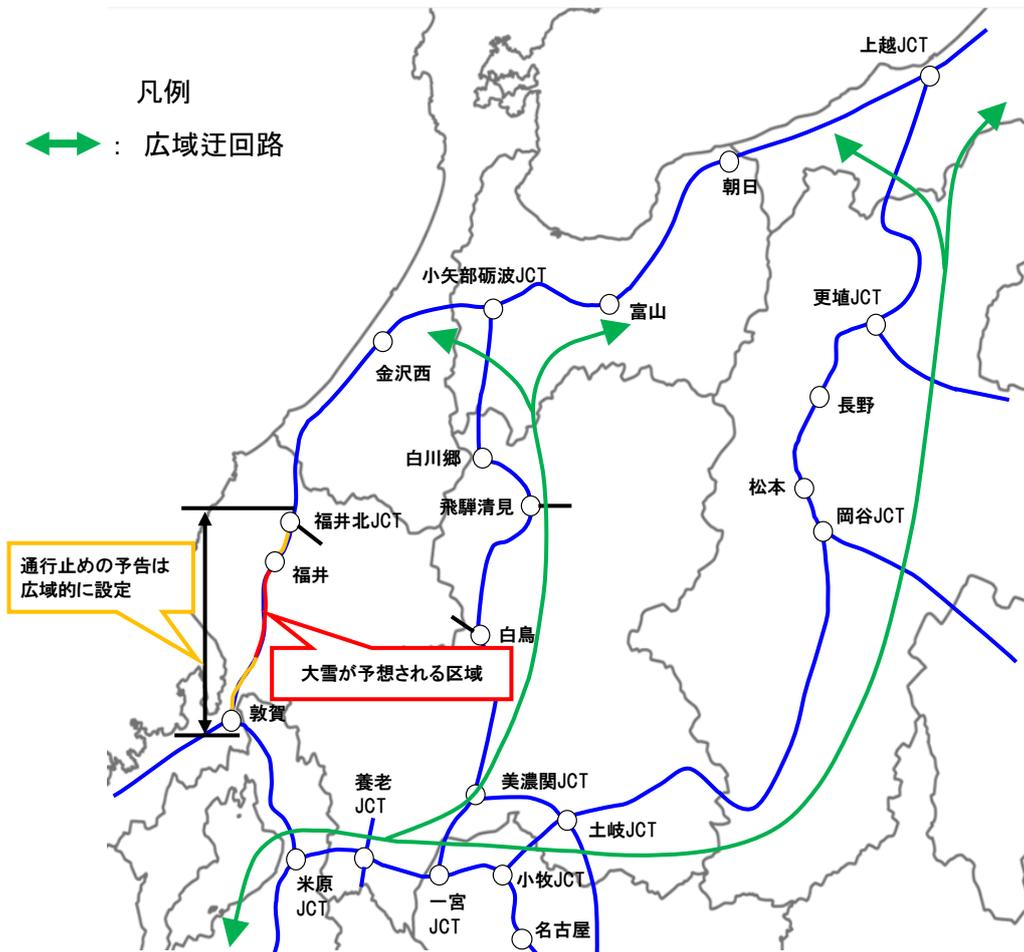
降雪状況や路面状況などに基づき、応援車両を含めた除雪車両を最適に配置するとともに、集中的に除雪をおこなうことで通行止め時間の最小化を図ります。

除雪戦略の展開イメージ



## ⑧ 大雪予測時における事前広域広報の強化【継続】

気象予測会社から発表される3日前の気象予測により大雪が予想される場合は、広域の迂回をご案内させていただきます。日程やルートなど無理のない走行計画への見直しをお願いいたします。



広域迂回広報の実施イメージ

## ⑨ 冬用タイヤ規制およびチェーン規制の徹底【継続】

降雪があり、普通タイヤでの走行が困難と判断された場合は、「冬用タイヤ規制」を実施します。この場合、本線走行中のお客さまはICやSAなどで、また、一般道から高速道路をご利用されるお客さまはIC入口部で一旦停止いただき、タイヤ種別やチェーン装着の状況について確認作業をおこなうことがありますのでご協力をお願いいたします。

また、「大雪特別警報」や「大雪に対する緊急発表」がおこなわれるような異例の大雪があるときに、特定の区間で「チェーン規制」を実施する場合があります。「チェーン規制」は冬用タイヤを装着していてもチェーンを装着しなければ通行することができません。大雪時に備え、チェーンの携行をお願いいたします。

なお、雪道走行装備の呼びかけについては、さまざまな媒体(チラシ、ポスター、誌面広告、広域情報板、ハイ

ウェイラジオ、WEB サイトなど)を用い、広報活動していきます。

◆冬用タイヤ規制またはチェーン規制中の区間で、タイヤの装備が不十分な場合、自力走行不能車両を引き起こす可能性が高い車両とみなして供用約款により、Uターンまたは最寄 IC で高速道路から退出していただくことがあります。供用約款については、当社公式 WEB サイトをご参照ください。  
[ [https://www.c-nexco.co.jp/highway\\_rule/pdf/stipulation.pdf](https://www.c-nexco.co.jp/highway_rule/pdf/stipulation.pdf) ]



## <2. お客様へのお願い>

チラシ イメージ

### ① 早めの冬用タイヤ装着のお願い

山間部を走る高速道路では、11月でも降雪によって積雪する場合があります。高速道路をご利用になるお客さまは、早めに冬用タイヤを装着し、安全運転をお願いいたします。

### ② 除雪作業、ツララ落とし作業など低速走行時のご協力のお願い

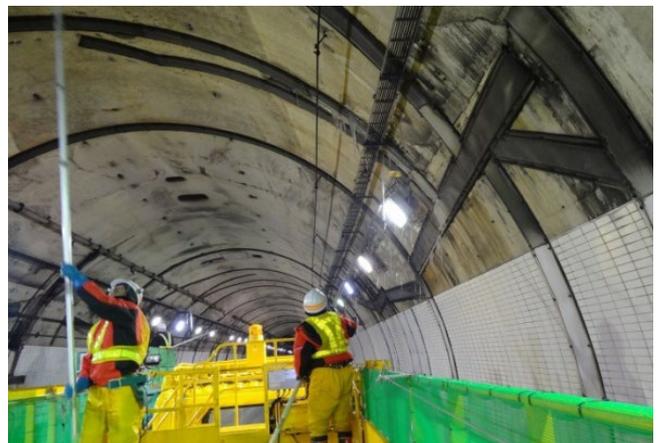
除雪作業やツララ落としなどの作業は、通勤時間帯などの混雑時間帯を極力避けて実施しますが、やむをえず混雑する時間帯でも作業をおこなう場合があります。

また、作業は低速走行でおこなうため、作業箇所付近では走行速度が低下します。追突事故防止のため、ハザードランプ点滅など、安全な走行へのご協力をお願いいたします。

※作業状況は、「[除雪 NAVI](#)」で情報提供します。(2020年11月1日よりサービス開始)



除雪作業



ツララ落とし作業

### <3. 冬の高速道路の情報をさまざまな方法で提供しています>

#### ① お出かけ前・高速道路ご利用前などにモバイル端末で

##### 【除雪 NAVI】

WEB サイトにて「除雪作業」、「凍結防止剤散布作業」、「ツララ落とし作業」の作業箇所をお客さまのスマートフォンより24時間リアルタイムでご確認いただけます。作業箇所付近では走行速度が低下します。事前に『除雪 NAVI』でご確認いただくことで、よりスムーズにご走行いただけます。

なお、『除雪 NAVI』は、2020年11月1日から2021年3月31日まで開設いたします。

また、昨年度より情報提供サービスを **NEXCO 中日本管内全線に対象区間を拡大**しています。

NEXCO中日本



[ <https://snowcar.vpis.jp/> ]

#### 除雪ナビの 情報提供サービス区間



##### 【アイハイウェイ中日本】

「冬用タイヤ規制」、「通行止め」などの交通情報に加え、12時間先までの「雪」または「大雪」が降る可能性のある高速道路区間を着色(■大雪が予想される区間 ■雪が予想される区間)で表示します。



[ <https://www.c-ihighway.jp/> ]

##### 【スマートIC 閉鎖情報メール配信サービス】

除雪作業などに伴うスマートIC閉鎖情報をメールにて配信します。以下のアドレス宛てに空メールを送信していただき、送られてくるURLにアクセスして、必要事項をご登録のうえ、ご利用ください。

※対象 北陸道 …南条、安宅、能美根上、徳光、高岡砺波、流杉、入善  
東海北陸道…南砺  
舞鶴若狭道…三方五湖、敦賀南



[ [regist@c-nexco-kanazawa.info](mailto:regist@c-nexco-kanazawa.info) ]

## ② 高速道路を走行中

本線情報板、広域情報板、ハイウェイラジオなどで交通状況をご確認ください。



広域情報板による情報提供



冬用タイヤ規制

## ③ 休憩施設で

ハイウェイ情報ターミナルによる交通情報とライブカメラによる路面状況の情報をご覧いただけます。また、雪道情報(天気・交通情報)をご覧いただけます。



ハイウェイ情報ターミナル



ライブカメラ画像の提供



雪道情報(天気・交通情報)の提供

## ④ 高速道路上でのトラブル発生時

安全な場所に避難し、「非常電話」のほか、道路緊急ダイヤル「#9910」で通報願います。

※交通事故情報は警察(110番)